# 火山灰の粒と川の砂の粒

地層の粒を見ると、流れる水でできたか、火山の噴火でできたかを見分けられるだろうか

## 火山灰の粒（水で洗ったあと）



同じ倍率で見た様子

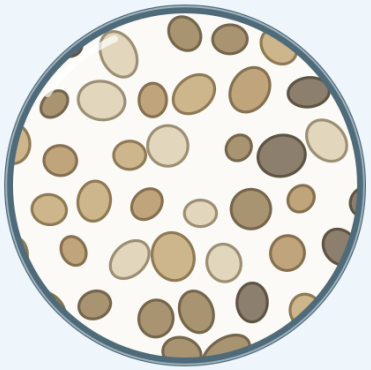
- 角ばっている
- ガラスのかけらのようにすき通った粒もある
- 色のちがう粒がまじる

**わけ**




ふき出した灰が、降って積もる。運ばれないので、角がけずられない。

## 川の砂の粒



同じ倍率で見た様子

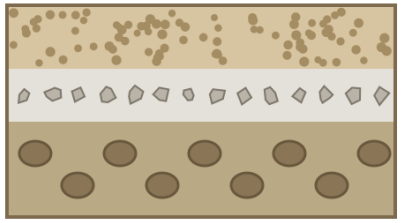
- 角がとれて、丸みがある
- 流れる水で運ばれてきた粒

**わけ**




運ばれる間に、ぶつかり合って角がけずられ、丸くなる。

## がけの地層で見分ける（例）



- 砂の層（丸みのある粒） → 流れる水の働きでできた
- 火山灰の層（角ばった粒） → 火山の噴火でできた
- れきの層（丸みのある粒） → 流れる水の働きでできた

## ! 安全のために

火山灰を目に入れない。
目や口を手でこすらない。
観察のあとは、手をよく洗う。
虫眼鏡で太陽を見ない。

※ 模式図。粒の形・色・大きさは例。火山灰の粒の様子は、火山や場所によってちがう。完全な操作手順ではない。